
「【生活者に聞K!】第24回 クレジットカードおよび電子マネーの利用状況について」 選ばれるカードの条件はポイントの“ためやすさ”と“使いやすさ”。 7割強が電子マネーを利用。「WAON」が伸びる。

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』 Vol.202(2013年3月号)誌上で!

株式会社アイ・エム・プレス（東京都文京区）は、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞K!」シリーズ（調査主体：(株)アイ・エム・プレス／調査協力：(株)ドウ・ハウス）で、昨年の同時期に引き続き、クレジットカードと電子マネーの利用状況について調査を行いました。同調査結果のダイジェストをお届けします。

<調査の概要>

調査期間： 2013年1月15日(火)～17日(木)
2012年1月16日(月)～18日(水)
調査方法：(株)ドウ・ハウス myアンケート
調査対象：20～60代の男女

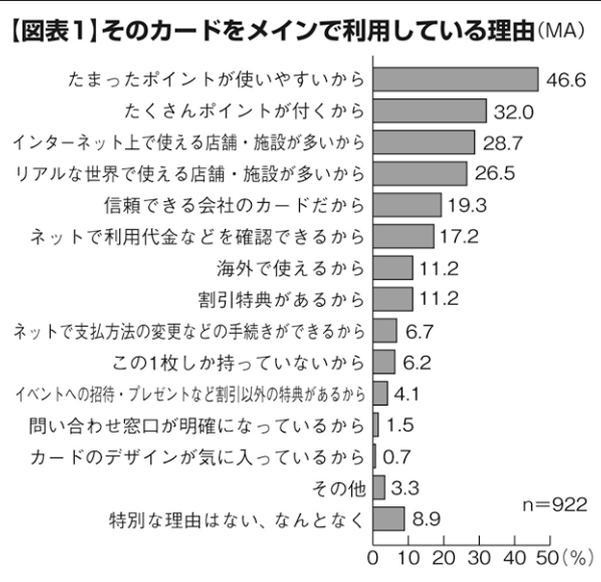
サンプル数：1,010(2013年調査)
1,480(2012年調査)
調査主体：(株)アイ・エム・プレス
調査協力：(株)ドウ・ハウス

<調査結果紹介>

●メインで使うクレジットカードに求めるのは ポイントが“使いやすく”“たまりやすい”こと

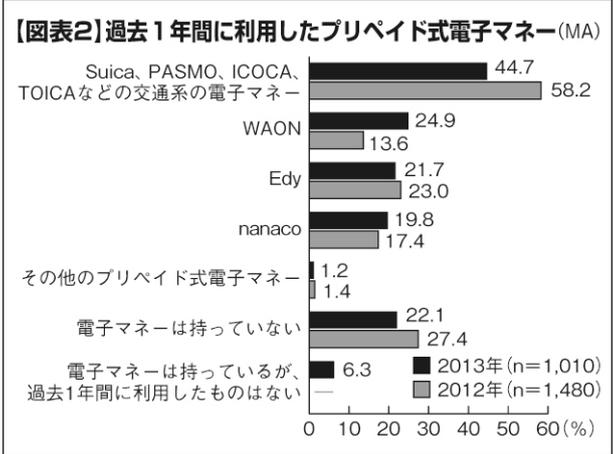
1枚でもクレジットカードを持っている人の、過去1年間に2回以上利用した（口座引き落としがあった）カードの枚数は、「1枚」が33.8%（2012年調査：33.6%）、「2枚」が32.3%（同30.2%）、「3枚」が17.0%（同19.2%）、「4～5枚」が12.0%（同11.4%）、「6～9枚」が1.9%（同1.8%）、「10枚以上」が0.6%（同0.5%）で、「1年間に2回以上利用したクレジットカードはない」が2.4%（同3.3%）であった。

また、メインで利用しているクレジットカードについて、そのカードをメインにしている理由を聞いたところ、「たまったポイントが使いやすいから」が46.6%（同44.4%）でトップ、次に「たくさんポイントが付くから」が32.0%（同34.2%）、「インターネット上で使える店舗・施設が多いから」が28.7%（同27.4%）、「リアルな世界で使える店舗・施設が多いから」が26.5%（同25.4%）など（図表1）。メインカードを決める上で、ポイントの使いやすさ、ためやすさと、利用できる店舗・施設の数 が重視されており、この傾向は2012年調査と変わりなかった。



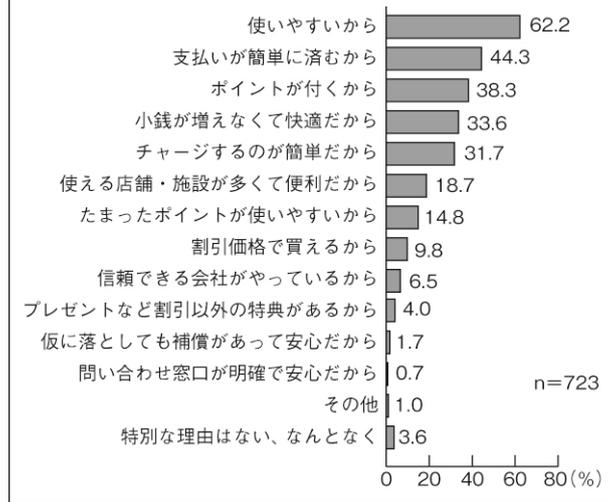
**●プリペイド式電子マネーを使っているのは7割強
使いやすさ、快適さが支持される**

プリペイド式電子マネーに関しては、71.6%（2012年調査：72.6%）が過去1年間に利用したことがあると回答。使った電子マネーの種類では、「Suica、PASMO、ICOCAなどの交通系の電子マネー」が44.7%（同58.2%）で最も多いのは昨年と変わらない傾向（図表2）。しかし2位以降を見ると、昨年は13.6%で4位だった「WAON」が、24.9%で2位に。23.0%で2位だった「Edy」は、21.7%で3位、17.4%で3位だった「nanaco」は、19.8%と利用が伸びてはいるが4位となった。



プリペイド式電子マネーをこの1年間に利用した人に、その理由を聞いたところ、「使いやすいから」がトップで62.2%（同69.1%）、次が「支払いが簡単に済むから」の44.3%（同43.7%）と、使いやすさが支持されているのは昨年と同様（図表3）。3位には「ポイントが付くから」が38.3%（同31.5%、5位）でランクイン。4位、5位には「小銭が増えなくて快適だから」の33.6%（同31.9%、4位）、「チャージするのが簡単だから」の31.7%（同40.6%、3位）と快適性、使いやすさを支持する理由が続いた。

【図表3】プリペイド式電子マネーを利用した理由(MA)



調査結果の詳細は、2013年2月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 202 (2013年3月号)に掲載しています。

月刊『アイ・エム・プレス』Vol. 202の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

「アイ・エム・プレス」 Web サイトから
「生活者に聞く!」(2013年調査)の
全設問の調査結果をダウンロードしていただけます(無料)。
<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

インターネットが企業と生活者、そして企業と企業をつなぐ時代。従来からの競合の概念は大きく変化し、顧客主導型経営の重要性が叫ばれています。月刊『アイ・エム・プレス』では、このような“変革の時代”に勝ち残るための顧客づくりのヒントを、年間定期購読システムによりお届けしております。

<株式会社アイ・エム・プレス>

代表取締役社長： 西村道子 / 設立： 1989年10月19日

業務内容： 出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-14-14 ユニテビル 6F

<本リリースに関する問い合わせ先>

(株) アイ・エム・プレス 編集部 / edit@im-press.jp までお気軽にお問い合わせください。